

令和4年度 公益社団法人 静岡県作業療法士会 第6回理事会議事録

1. 開催日時 令和5年2月11日 午後1時00分～4時40分
2. 開催場所 コロナウイルス感染対策のため ZOOM にて開催。一部事務局・会議室にてリモート形式で参集。
3. 出席者（順不同）
 - 理事総数 15名
 - 出席理事 13名 定足数を満たすため理事会は成立
 - 代表理事 岡庭 隆門（議長）
 - 理事 村岡 健史 川口 恭子 武内 元 岡本 博行 秋山 尚也 生田 純一
大石 裕也 稲葉 洋介 藤田 さより 齊藤 洋平 加納 彰 伊井 玄 建木 健
 - 監事 小笠原 誠 秋山 恭延 勝又 和也
 - 事務局 坂中 里歌 大庭 俊裕 高岡 留美 市川志帆
4. 決議事項
 - 第1号議案 令和4年度決算・令和5年度予算案・次年度事業計画について
 1. 次年度事業指針（再掲）
 - 1) 会員に向けた研修会・学会等は、適切な感染対策及び静岡県作業療法士会の感染状況に応じた活動指標に則った上で、事業を実施。
（子育て世代、勤務形態の多様化に対応した 短時間近隣・オンラインや動画配信による研修への配慮）
 - 2) 県民に向けた普及啓発事業は、適切な感染対策及び静岡県作業療法士会の感染状況に応じた活動指標に則った上で、開催方法など前向きに検討。イベント参加に代わる方法として、ウェブ発信などの新しい形も模索していく
 - 3) 共益事業については、①②同様に、実施方法を検討し実施をする
 - 4) 法人管理事業については、機能強化、可視化、合理化を進める
（資金運用についての整理・部員への報酬体系の整備・講師謝金の見直し）
 - 5) 協会＝県士会に向けて県内会員への情報の共有と周知と共に、組織率の維持向上・並びに会員相互の密接な繋がり維持・成熟を目指す。
 - 第2号議案 次年度役員改選について
 - 第3号議案 令和5年度総会について
 - 第4号議案 47委員会参加者について
 - 第5号議案 災害対策委員会より 静岡J R A T協定締結に伴う事務局設置について
 - 第6号議案 第36回静岡県作業療法学会審議事項・37回学会学会長について
 - 第7号議案 その他（各部局・事務局・学会からの決議事項）
5. 報告事項
 - 報告第1号 施設代表作業療法士会議報告
 - 報告第2号 第36回静岡県作業療法士学会 進捗報告
 - 報告第3号 各部・WG報告（職務執行状況・修正対応の報告）
 - 報告第4号 その他
6. 開会
事務局が定数を満たしていることを報告し、議長は本会が成立していることを宣言した。
7. 議事の経過要領及びその結果（決議事項）
 - 1) 第1号議案 令和4年度決算・令和5年度予算案・次年度事業計画について
 - (1) 次年度事業指針（再掲）
 - ①会員に向けた研修会・学会等は、適切な感染対策及び静岡県作業療法士会の感染状況に応じた活動指標に則った上で、事業を実施。
（子育て世代、勤務形態の多様化に対応した 短時間近隣・オンラインや動画配信による研修への配慮）

- ②県民に向けた普及啓発事業は、適切な感染対策及び静岡県作業療法士会の感染状況に応じた活動指標に則った上で、開催方法など前向きに検討。イベント参加に代わる方法として、ウェブ発信などの新しい形も模索していく
- ③共益事業については、①②同様に、実施方法を検討し実施をする
- ④法人管理事業については、機能強化、可視化、合理化を進める
(資金運用についての整理・部員への報酬体系の整備・講師謝金の見直し)
- ⑤協会＝県士会に向けて県内会員への情報の共有と周知と共に、組織率の維持向上・並びに会員相互の密接な繋がり維持・成熟を目指す。

→承認

- 2) 第2号議案 次年度役員改選について
現任者に継続、新規の方も推薦頂きたい。

(1) 開催概要

- ・日時：令和5年6月10日(土)
- ・場所：男女共同参画センター「あざれあ」
- ・スケジュール(文書発送)
3月22日：公示文書発送
4月11日：選挙立候補届受付
5月27日：総会招集通知発送

(2) 公示文書について

→承認

- 3) 第3号議案 令和5年度総会について

(1) 令和5年度社員総会開催日について

開催日：6月10日(土)午前中での開催を予定。

開催方法：ハイブリッド形式

(2) 総会会場について

参集予定者：理事(15名)・監事(3名)・役員(3名)、選挙管理委員会(2名)、
総会運営委員会(議長・書記含め5名)が参集(計28名)

一般参加者(最大20名程度)も含め60~100名規模の会議室を使用する。

第1候補：男女共同参画センター「あざれあ」(6/10 9:00~12:00 空き)仮予約済

その他：産業経済会館 6/17のみ午前中で予約可能。

(3) 公示文書と立候補届

・会長の選任方法の説明文について、理事の中から選出される文言を追加する。

・文書発送は上記参照。他、議案集発行は5月の連休明けに発行する。

→承認

- 4) 第4号議案 47委員会参加者について(+2022年度事業振り返りシート作成について)

・日時は2023年3月11日(土)、12日(日)

・会長は参集

・事務局でリモート会場を設け、理事は任意での参加とする。

・内容は県士会の情報共有が主となる。

→承認

- 5) 第5号議案 災害対策委員会より 静岡JRAT協定締結に伴う事務局設置について

(1) 静岡JRAT事務局住所として県士会住所をお借りしたい。

静岡JRATが県庁と協定締結に向けて準備中。

県の担当者より、静岡JRAT事務局住所が大学内であることを問題視される。

協定締結のためには、できる限り安定的な住所(スタッフ異動があっても変更されない)が望ましいとのこと。

(質疑)

・業務負担の軽減を考慮し、事務局の機能充実を条件に返答をしたい(岡庭)

・事務局長をしている村岡副会長の業務負担は分掌できないか?(秋山：監事)

・協議会には各士会から3名ずつ委員が出ている。条件の提示は有難い(村岡)

→承認

- 6) 第6号議案 第36回静岡県作業療法学会審議事項・37回学会学会長について

(1) 36回学会

・審議事項なし

(2) 37回学会学会長

- ・山本晃弘氏（グリーンワークスリラ）
- ・障害福祉分野は地域に根差した OT の視点にて大切ではないかと考えているため
→打診することで承認

7) 第7号議案 その他（各部局・事務局・学会からの決議事項）

(1) 財務部（川口）

- ①2022年度事業 執行率 64.82%（2023年1月時点）未提出部局あり
今年度で、やり残した事業、購入する必要がある物品、支払いなどがあれば、
ご提案をお願いしたい。

（参考）

- ・1/29 施設代表者会議にかかった費用→「調査部付け」約 25 万円程度

→承認

(2) 学術部（生田）

①パスマーケットの活用について

- ・yahoo 会員の登録が必要だが各班で会員登録を行う。
- ・振り込み口座の登録は各班の口座とする。
- ・学術部で試験運用していく。再来年には使用するツールを決定する予定。

（質疑）

登録が必要な決済方法はハードルが上がる。考慮をお願いしたい（大石）

→承認

(3) 教育部（秋山：理事）

①新人オリエンテーションについて

5月に開催予定。会場は静岡駅前レイアアップ御幸町ビルを予定
本年度は参集を基本に、一部 WEB 配信のハイブリッド方式で実施したい。
参集を基本に考えているため、理事の皆様にも参加頂きたい。
日程について5月下旬で決め、準備や各養成校の卒業生にアナウンスをしたい。
候補日：5月14日（日）or 21日（日）
前日からの準備を行いたい（2名分前泊）

（質疑）

- ・前泊については必要最低限に留めるようお願いしたい。対面を原則とするが、リモートを認める
場合の判断基準はどうするか？（秋山監事）
- ・職場や家庭の事情がある場合のみ、リモートを許可する予定（秋山：理事）

→開催日は21日とし、承認

②電子決済方法（Peatix）の運用について

→承認

(4) 福利部（齊藤）

①企画書

事業名：第1回しずおか OT スポーツ大会（フットサル）
目的：県士会会員相互の交流を図り、親睦を深める
家族参加を可能にし、子育て世代会員の交流の場をつくる
内容：有志によるチーム（チーム数4チーム）対抗のフットサル大会
対象：静岡県士会会員（家族同伴歓迎）
場所：草薙陸上競技場屋内運動場
日程：令和5年6月または10月を予定
9：30～12：00を予定
賃借料：フットサルコート 5,800円×3時間＝17,400円
照明設備 4285円×3時間＝12,825円
フットサルゴール 150円×3時間＝450円
旅費交通費：福利部員交通費平均 5,000円×4＝20,000円
保険料：スポーツ保険 200円×20人分＝4,000円
福利厚生費：景品代 30,000円 計：84,675円

→承認

(5) 災害対策委員会

上頁にて審議

(6) 法人管理委員会（武内）

今年度の資産取得資金の積み立ては予定通り 200 万円の積み立てを実施したい。

今年度の遊休財産額と保有制限の状況を下記に示す。

$$23,245,807 - (8,000,000 + 2,000,000) - 400,000 = 12,845,807 \leq 12,121,333$$

$$\text{(期末残高)} - \text{(控除対象財産)} - \text{(負債)} = \text{(遊休財産額)} \leq \text{(1年間の公益事業費)}$$

※期末残高、負債は概算（当初予算案や過去の推移から記載）

（質疑）

- ・ 次回総会で指摘があった場合、明確な回答が出来るよう準備をお願いしたい（秋山：監事）
- ・ 中長期年度の資産運用について、方針を説明する（武内）
- ・ データを元に、時世や関連法の流れに合わせて運用を検討していく（岡庭）

→承認

(7) 表彰委員会（市川）

①令和4年度静岡県作業療法士会表彰優秀学生賞の候補者を以下に示す。

- ・ 専門学校富士リハビリテーション大学校

学校の改変に伴う事情により、該当者なし。

- ・ 静岡医療科学専門学校

氏名 木下 優美氏

推薦理由

3年間を通して勉学に真摯に向き合い、常に優秀な成績を修めた。臨床実習では対象者様と良好な関係を築き、取り組む姿勢に高い評価を受けた。

- ・ 聖隷クリストファー大学

氏名 金原 未帆乃氏

推薦理由

1年生から常に成績が上位であり、4年間を通して優秀な成績を修めている。大人しく際立って目立つ存在ではないが、浜松市とコラボで行っている地域活動（海馬を鍛えよう）に、積極的に継続して参加し、教員のサポートや後輩指導を行っていた。国家試験の全国模擬試験においても、常に上位の成績であり、努力家であり非常に優秀である。今後の活躍が期待される。

- ・ 常葉大学

氏名 工藤 由衣氏

推薦理由

4年間通じて学業成績が優秀であり、かつ臨床実習においても実習指導者からの評価も高い学生です。向上心および探求心が高く、静岡県の作業療法を牽引していく存在となることを期待する学生です。以上の理由によりここに推薦させていただきます。

→承認

(8) 事務局（武内）

①委員推薦・派遣依頼・後援名義・その他 依頼について

- ・ 伊東市介護認定審査会委員の推薦⇒梶原幸信氏、木村道恵氏
- ・ 浜松市障害支援区分審査会委員の推薦⇒建木良子氏、鈴木啓能氏
- ・ 静岡市障害支援区分認定等審査会委員の推薦⇒岡庭会長
- ・ 三島市介護認定審査会委員の推薦⇒清水良治氏、井原啓介氏
- ・ 伊豆市介護認定審査会委員の推薦⇒加納理事、鈴木聖美氏
- ・ 島田市障害支援区分認定等審査会委員の推薦⇒福島千恵子氏

→承認

(9) その他

①沼津ふれあいホスピタルの暴力事件に関する当会の対応に関する検討会議

→次年度に引き続き検討

②当初予算

→承認

③学生会員規程

- ・ 規程の修正を行った
- ・ 内容変更点：【特典】会報誌の配布、研修会への参加（部局の決まりに従う）
【更新】氏名と学年を名簿に記載する
- ・ 学生会員については、総会にて説明をする

(質疑)

- ・各種規約等の変更は必要がないか？どのような枠組みか？(建木)
- ・現状では、県士会任意の枠組みとなる。今後の定款変更に併せ、検討修正する(伊井)

→承認

④永年会員制度

(質疑)

- ・永年会員の活用について、会の意向を示したほうが良いのでは？(建木)
- ・制度が成熟する中で、実際の活用については今後検討していく(岡庭)

→承認

8. 報告事項

1) 報告第1号 施設代表作業療法士会議報告(武内)

参加者：105名

アンケート回答：88件 満足度の高い結果だった

公文書の発行、日当1000円支給したことが招集に良い影響があった。

施設の1/4出席があった。郵送8割、地区メール2割であった。

ご意見や反省点、改善点を踏まえ、次回会議に活かしていく。

2) 報告第2号 第36回静岡県作業療法士学会 進捗報告(岡本)

各講師決定、講演テーマ決定、撮影や部局紹介のフォーマット作成を順次進行中。

3) 報告第3号 各部・WG報告(職務執行状況・修正対応の報告)

(1) 財務部(川口)

① 予算審議委員会 第1部 1/24 第2部 1/31

第1部 1月24日(火) 19:00~21:00

第2部 1月31日(火) 19:00~21:00

2日間にわたる予算審議委員会ありがとうございました。

(課題・検討点)

- ・予算審議委員会前の理事会で予算の立て方マニュアルや次年度の事業方針、各費用に関する費用額を定め、共有しておく必要がある

- ・予算審議委員会前には「次年度事業計画」の審議・決定を行っておくとよい。

(案) 事業内容や目的の審議は、10月理事会にて実施し、12月理事会までに承認

予算審議委員会では、予算に関しての審議のみとする

→財務部内で検討し、3月の臨時理事会にて提案予定

② 令和5年当初予算書

予算書の再提出ありがとうございました。

再提出いただいたもので、令和5年度当初予算書を作成しました。

収支相償、公益目的事業比率ともに基準を満たしております。

ご協力、ありがとうございました。

③ 監事監査

2月11日(土) 事務局にて監事による監査を実施 11月分、12月分を実施

④ 会計突合作業

令和4年12月分：1/10~1/20 リモート突合作業：草谷・杉山・吉川・吉野・岡本・川口

⑤ 財務部会議

1月13日 19:30~21:30 zoom 会議 武内・草谷・杉山・吉川・吉野・伊井・岡本・川口

⑥ 今後の財務部予定

- ・財務部会議日程：2月20日(月) 19:30~20:30 リモート予定

(2) 学術部(生田)

① 東部地区

- ・第36回学会実行委員と学術部員を兼務しながら学会業務を進めていく。

② 中部地区

なし

③ 西部地区

なし

④ 高次脳機能障害班

- ・モビリティ WG

モビリティ・マネジメント研修会

開催日：令和4年12月3日（土） 13:30～16:00

会場：対面 株式会社セリオ

内容：「ハンドル型電動車椅子等の紹介と適応～体験を通してわかること～」(予定)

講師：藤原靖康氏（株式会社セリオ）

参加者：7名

先方の提案により、研修会の一部（講義部分）を会員限定で2週間視聴可能

⑤精神障害班

・SIG 静岡県精神科作業療法研究会

第3回研修会

開催時期：2月12日（日） 9:30～12:30

研修内容：事例検討

事例提供者：齊藤 想氏（医療法人好生会 さわや家）

青木 健太郎氏（医療法人社団リラ 溝口病院）

参加予定者：22名（会員16名、他県非会員1名、非会員2名、学生3名）

・精神科WG

事業8：県自立支援協議会地域移行部会研修 1月30日（月）WEB実施

今年度は圏域ごとの縮小での参集となりWGメンバーの運営派遣はありませんでした。

⑥発達領域班

・WG研修

公開講座

テーマ：「読み書き」が苦手な児童のなぜ・どうして ～作業療法士のアイディア～

講師：高畑 脩平氏（藍野大学）

開催：オンライン

開催時期：2023年1月29日（日）

参加者：79名（申込者99名、内訳 OT；37、ST；7、教員；15、保育士・幼稚園教諭、放課後児童支援員、相談支援専門員；各2、カウンセラー、教育支援コーディネーター、看護師、元心理職、特別支援教育学習相談員、奈良市学童保育連絡協議会会長；各1、不明；1）1名は欠席の連絡をいただきましたがその他の方は当日の参加の確認が取れておらず理由不明で欠席となっています。

アンケートでは、仕事に活かそうとのご意見が多くみられました。参加者も幅広く広報にSNSも利用したこと、著名な講師であったことにより全国規模での参加者が見られました。

⑦認知症班

・SIG研修

認知症ステップアップ研修

開催：オンライン

開催時期：令和5年1月15日

講師：菅沼 一平氏：京都橘大学健康科学部作業療法学科教授

テーマ：「地域における認知症の人と家族支援について」

参加者：25名

・WG

当事者支援者を迎えての研修会

テーマ：県内の認知症施策並びに認知症当事者の活躍の場について学ぶ

内容：講義及び当事者、支援者の方とのシンポジウム形式

講師：四之宮 道氏（一般社団法人静岡県社会福祉会）

三浦 繁雄氏（牧之原市在住 静岡県認知症本人希望大使）

古澤 尚之氏（静岡県健康福祉部 福祉長寿局 福祉長寿政策課 高齢者支援班 主任）

開催時期：2月18日（土）13:00～16:00

会場：事務局隣会議室及びWEBのハイブリッド開催

参加希望者：8名（2月9日現在）

・協会主催「認知症に関わる士会担当者の意見交換会を開催予定（1月）。石切山班長、三輪委員が参加。

認知症班：外部とのやりとりが増える中、県士会の名刺の作成依頼。4名分の名刺を作成

*学術部全体として

- ・学術部本体の会計担当者の青嶋氏が退職に伴い、2月より杉山卓也氏（訪問リハビリテーションテラ）に変更
- ・第5回学術部責任者会議を開催予定（2月28日）
- ・認知症班の増員の進捗確認中

(3) 教育部（秋山：理事）

①協会生涯教育推進担当者会議の報告（1月21日）

- ・生涯教育手帳更新人数 21000人／64000人（32.8%）
- ・基礎研修 平均実施回数 全国 1.08回→静岡県 0.83回
- ・基礎研修修了者 ベスト 10からもれる
- ・今後、研修制度変更されていく（登録OT）

②士会裁量ポイント

2022年度一年間、県士会事業に従事してくれたスタッフに2ポイントを上限に付与されます。（重複申請は不可）

→つきましては後日、理事メールで申請用 Excel シートを送信しますので、部局毎に取りまとめて教育部 秋山まで提出してください。期限は3月13日までとさせていただきます。入力にあたり会員番号、漢字の間違いないように、Excel シートの書式を変更しないよう注意してください。

③生涯教育手帳の移行手続き

協会 生涯教育推進班より（今回は最後の延長）

2022年12月1日から2023年2月28日までの期間で手続きを再開された

静岡県でもこれに合わせ対応している

静岡県での押印対応機関 11月28日（月）～2月3日（金）まで郵送で対応している。

現在6件

④Peatix の活用について

予算審議委員会で Peatix の活用が承認された。今年度教育部では、Peatix を活用し研修会運営を実施していく。振り込み確認やメール返信などの手間が減少すると予測される。（手数料：90名×3000×4.9%+99円×90名+210（振り込み手数料）=22350円）

⑤臨床実習（村岡副会長）

- ・臨床実習指導者講習

第1回：7月（予定）

第2回：10月（予定）

累計

静岡県臨床実習指導者：77名

2020年度修了者：287名

2021年度修了者：212名

2022年度修了者：69名+70名

合計：715名（2021年度目標数600名を達成）

（意見）

- ・インカム、WEBカメラ、プロジェクターの購入を検討していきたい（村岡）
 - ・プロジェクターは単焦点のものが良いのではないか（建木）
 - ・音響に不具合が生じることが多いため、オーディオ機器もあつたほうが良い（加納）
- 消耗品であるため、必要に応じて検討していくように（岡庭）

⑥MTDLP 班

- ・MTDLP 基礎研修開催

日 時：2月12日（日）

参加者：43名

- ・MTDLP 全国拡大推進会議

日 時：2月15日（水）19：00～21：00

(4) 広報部（大石）

①会報誌

148号 2月中旬 発刊

149号 5月中旬 締め切り 3月末

150号 8月中旬 締め切り 6月末

151号 11月中旬 締め切り 9月末

152号 2月中旬 締め切り 12月末

②広報誌

テーマ：「健康寿命とは？健康に過ごす秘訣とは？」

健康寿命を縮める要因や、保つ秘訣について記事を作成

現在、初稿を行い、校正チェック中

③ホームページ

・アクセス解析

・LINEの導入状況

月2回、研修会情報を中心に配信開始。

今後は総会など、必要に応じて呼びかけを強化する内容にも対応したい。

(5) 渉外部（岡庭）

①渉外活動実施

(6) 福利部（齊藤）

①東海北陸リーダー養成研修会に関して

・次年度は東海北陸リーダー育成研修会が静岡開催（第9回静岡リーダー育成研修会と同時開催）

・Webで開催予定

・1日開催

・講義はリーダーシップなどを検討

・11月頃開催予定

②しずおかOTトーク

・OTトーク：研修会後の開催を継続していく、3回程度を予定

・OTトークのみでの開催は年1回または2回程度を予定

（新人や数年働いた方を対象にして、悩みなどを聴取、10月と2月頃の開催を予定）

(7) 地域事業部（建木）

①次世代育成事業（出前講座）

日時：2023年1月20日

場所：清流館高校

参加者：33名

内容：介護とリハビリテーション 講義及び実技指導（トランスファー）をおこなった。

②しあわせフォトコンテスト（インスタグラムにて募集）

募集期間：2022年9月25日～2022年12月31日

応募者数：865件

フォロワー数：384名

アカウントへのアクセス数：11,985件

1次審査、2次審査、理事審査を実施し、3作品を決定

現在、入賞者に著作権移行について承諾書送付確認中。

著作権はもらっているため、HPへの記載も可能な状態

(8) 東部地区（岡本）

①東部地区メール網 配信（登録135名）

6件 配信（12/18～2/10）

②各派遣委員の調整

・伊東市介護認定審査会委員（加納 確認・調整）

梶原 幸信氏（伊東市民病院）

木村 道恵氏（伊東市民病院）

・伊豆市介護認定審査会委員（加納 確認・調整）

加納 彰氏（中伊豆リハビリテーションセンター）

鈴木 聖美氏（伊豆慶友病院）

・沼津市障害支援区分判定審査会委員（齊藤・岡本 確認・調整）

鈴木 亮太氏（沼津リハビリテーション病院）

丸山 のえ氏（ケアル訪問看護リハビリテーション）

(9) 調査部（岡本）

①生活環境支援推進室会議への参加

第16回 静岡生活環境支援推進室 会議

令和5年1月10日 20:00～21:30 リモート

②アンケート内容の確認

第1回施設代表者会議参加者アンケート 内容確認

③アンケート作成

第36回静岡県作業療法学会参加者アンケート作成中

(10) 地域包括ケアシステム推進委員会

①座談会の開催

日時：令和5年2月15日（水）19:00～20:00

開催方法：オンライン（ZOOM）

目的：先日の施設代表者会議を経て、地域リハ事業に参加するための悩みや、
一歩踏み出すためのノウハウを共有する

参加者：17名（2/11現在）

(11) 災害対策委員会（村岡）

①静岡災害リハ支援者養成研修会（別紙参照）

e-Learning（2/24まで）+ 意見交換会（2/25）

現在の申し込み者数：15名（OT2名、PT9名、ST3名）2/20締切

地区理事の皆様には1月23日に回覧依頼させていただきました。

再度回覧をお願いしたく存じます。

②災害対策委員会 会議

第1回 WEB 2022年3月29日19時30分—21時00分

第2回 WEB 2022年5月31日19時30分—21時00分

第3回 WEB 2022年7月26日19時30分—21時00分

第4回 WEB 2022年9月20日19時30分—21時00分

③静岡 JRAT 災害対策委員会 合同会議

第1回 WEB 2022年4月21日17時30分—18時30分

第2回 WEB 2022年5月26日17時30分—18時30分

第3回 WEB 2022年6月30日17時30分—18時30分

第4回 WEB 2022年7月21日17時30分—18時30分

第5回 WEB 2022年8月25日17時30分—18時30分

第6回 WEB 2022年10月6日17時30分—18時30分

第7回 WEB 2022年11月17日17時30分—18時30分

第8回 WEB 2022年12月3日11時30分—12時00分

第9回 WEB 2023年1月19日17時30分—18時30分

(12) 法人管理委員会（武内）

①予算審議委員会前の準備会議（財務部と合同で開催）

日程：2023年1月16日（月）19:00～

形式：web（ZOOM）

出席者：岡庭、川口、村岡、岡本、伊井、大塚、藤田、建木、稲葉、齊藤、秋山、小笠原、
勝又、大庭、草谷、小田巻、武内（敬称略）17名

内容：インボイス制度（適格請求書保存方式）について（小田巻税理士）

中長期の財務運用（法人管理・財務）

予算審議委員会に向けての準備（財務）

②インボイス制度について（小田巻税理士）

- ・令和5年10月1日から制度開始となる
- ・インボイス制度に登録すると消費税の税額控除が認められる（課税事業者のみ発行できる）。
- ・現状免税事業者（売上1千万円以下）も課税事業者になる必要がある。
- ・インボイスの登録を受けるかどうかは当会の考え次第だが、収益が会費収益となっているため、不課税取引となっている。当会の売り上げは広告収入くらいであり、気にすることはない。

③中長期の財務運用（法人管理・財務）

- ・過去から現在、そして未来の推移をデータで提示。
- ・全体の支出に公益事業費が大きく影響。
- ・毎年、会員50名程度（入会者—退会者）増えていく中、収入や残高が増額する一方、全体支出は横ばい。
- ・公益法人会計で考えると遊休財産が増え、ルール上「遊休財産保有制限」に適合しなくなる。
- ・そのために特定資産を積立てているが、有効に活用する手立ても検討が必要。

- ・どの団体も遊休財産は増える傾向。コロナ禍で会費を減額した団体もある。
- ・対策として、固定資産を保有、会員への有益な活用、事業への有益な活用（講師謝金の増額）、会費を減額、事務スタッフの賃金 up 等

④ 予算審議委員会に向けての準備（財務）

(1 3) 表彰委員会（市川）

① 2023 年度静岡県作業療法士会功労表彰候補者の推薦（参考資料 1.2）

この賞は静岡県土会の発展に著しく貢献した者の表彰をしている。参考資料 1 の候補者の限りではなく、広くご推薦頂きたい。

② 2023 年度静岡県作業療法士会感謝状候補者の推薦

この賞は静岡県作業療法士会の指針の元、社会的に特に評価される活動や取り組みをした者への授与としている。2022 年度は JRAT で熱海市土砂災害における避難所支援派遣者 28 名へ授与した。候補者をご推薦頂きたい。

手続きは 3 月の臨時理事会までに表彰委員会までメールでご連絡頂き、推薦書の作成をお願いします。臨時理事会での決議事項とさせていただきます。

(1 4) 訪問リハビリテーション推進委員会（加納）

① 静岡県訪問リハビリテーション多職種協働研修会

第 1 部 1/10～2/12 e-ラーニング形式開催

第 2 部 2/12 オンライン研修（ハイブリッド形式） 開催

参加申込者 OT：72 名

（PT：148 名・ST：16 名・Ns：43 名・その他：2 名 → 計 280 名）

※昨年度より多くの方の申込みあり。

② 訪問事業における連携強化と在宅医療の推進シンポジウム

2/26 ハイブリッド形式で開催予定 準備進行中

2/6 時点の参加申込み状況

OT：20 名

（PT：29 名・ST8 名・Dr.：1 名・Ns：2 名・CM：6 名・包括：5 名・行政：5 名・その他：2 名 → 計 78 名）※現在も参加申込み受付中。

(1 5) 生活環境推進室（岡本）

生活行為工夫情報の活動啓発と事例登録を増やすために「SIG 創造塾（静岡 OT ものづくり研究会）学術集会」を開催し、その学術集会を通して当事業の啓発と生活行為工夫情報の事例登録につなげている。

運営メンバー：林正春・秋山恭延・大庭健嗣・金子智治・青島健太・鈴木崇也・松尾祐介・増田昌行・岩本亮・佐藤秀樹・岡本博行

第 16 回 静岡生活環境支援推進室 会議

令和 5 年 1 月 10 日 20:00～21:30 リモート

・学術集会の開催・生活行為工夫情報の広報活動について

・生活行為工夫情報事例登録に向けて

令和 4 年度第 2 回 生活行為工夫情報 中部ブロック運営連絡会議

日時：2023 年 2 月 6 日 19:00～21:00 場所：リモート

参加者：岡本博行・林正春・大庭健嗣・金子智治・青島健太・佐藤秀樹

内容：今年度事業報告 各士会より経過報告 意見交換など

今後の予定

・次回会議予定 2023 年 3 月 20:00～21:30 リモート会議

・第 24 回 SIG 創造塾学術集会 2023 年 2 月 22 日（水）19:00～21:00 リモート開催

内容：生活行為工夫情報の紹介・発表・検討会

(1 6) 事務局（武内）

① 県士会員数：1,771 名（1 月 31 日現在） 東部 589 名・中部 448 名・西部 734 名

新規入会者 累計：108 名（承認済み）

② 会費納入状況

2022 年度会費納入者 1,733 名 コンビニ払い 1,677 名 郵便振込み 56 名（1 月 31 日現在）

納入者数、会員の 98%

過年度会費未納名簿 14 名 別紙②参照

2023 年度会費請求書作成開始 2/20～ 発送予定（3/1）

③ ZOOM 利用申請（各部局）1 月～2 月 29 件

④日本作業療法士協会 組織率対策委員会

月1回の頻度で会議を開催している。現在までに意見交換や過去の協会の取り組みを基に、協会が各士会・養成校・施設との間にどのような課題を抱えているか整理を行い、次年度の事業計画を策定した。次回理事会に上申予定。

- ・次年度事業計画として、
都道府県士会、職域（施設）、養成校への入会に関する実態調査（新規）
養成校学生に対して協会及び士会の説明を行い、入会を促進する事業（継続+モデル事業）
会長メッセージ動画の作成と配信による入会促進事業（新規）
- ・会議日程
2022年10月19日 キックオフ会議（顔合わせ、現状報告、意見交換）
2022年11月18日 第2回会議（委員会の進め方、スケジュール）
2022年12月9日 第3回会議（各委員からの意見集約シートの報告、アンケートの実施についての報告）
2023年1月24日 第4回会議（課題と対策のポンチ絵についての意見交換）
2023年2月2日 第5回会議（工程表の確認、事業3）に対する意見交換）

⑤次年度事務局事業計画

17) 総会運営委員会

上記にて審議。

18) 総務部（武内）

①施設代表者会議

アンケート結果、総括別紙

講師謝金支払済み、2月中には全参加者への日当振込み予定

②物品管理

規程上管理が必要な物品に関しては、登録番号を付け終わりラベルシールを作成中。事務局に保管してある物以外は、保有者にラベルシールを渡すので貼付をお願いします。

③学生会員規程

各養成校からの意見集約の情報をいただき運用に向けての調整を図っております。

④永年会員規程（別紙参照）

⑤各部マニュアル：目次作成

(19) シズケアかけはし

①令和4年度シズケアかけはし報告会（第1弾）

日時：令和5年3月12日 13:00～16:30

開催方法：ハイブリッド（対面+オンライン）

開催場所：レイアップ御幸町ビル5階5-D

内容：

○事業説明（10分）

「事業概要と新たな機能」 静岡県医師会事務局

○事業報告（80分）

調査研究事業について 静岡県言語聴覚士会（不破本氏）

普及啓発事業について 静岡県作業療法士会（齊藤氏）

モデル事業について 静岡県理学療法士会（近藤氏）

普及促進研修会について 静岡県介護支援専門員協会（池上氏）

○質疑応答（5分）

○シンポジウム（40分）

「シズケア*かけはしの活用と運用推進に向けて」

静岡県介護支援専門員協会：村田氏

シズケアサポートセンター：滝浪氏

作業療法士会：加納氏

理学療法士会：大石氏・近藤氏

言語長各歯科医：泉氏・不破本氏

（意見）

・シズケアかけはしの広報をHPで行ったらどうか？（岡庭）

→広報部にて対応（大石）

(20) 作業療法連盟（稲葉）

①静岡県作業療法士連盟の活動報告について

藪田県議会議長就任祝賀会

令和4年10月3日 稲葉出席

②厚生問題対策連絡協議会

自民党静岡県支部連絡会へ提出した要望書について

リハビリ専門職団体の活用について

1. 災害時における支援体制整備（継続）
2. 災害時におけるリハビリ専門職派遣スキーム検討について（新規）
3. 高度急性期・急性期病院にけるリハビリテーションの充実について（継続）
4. 発達障害の診断名がつかないグレーゾーンの学生への就労支援に対するリハビリ専門職の活用促進について（新規）

※グレーゾーンの学生への就労支援について

日程：2月6日 10:00～

方法：Zoom 会議

内容：建木理事が取り組まれている学生への就労支援の現状についてのご報告

参加者：向中野 真記 氏 静岡県教育委員会 高校教育課 指導第2班 班長（指導主事）
県の担当職員

岡庭・建木・稲葉

③令和5年4月統一選挙 2名の理学療法士出馬に対する対応について

富士市 市議会選挙 花城 久子氏（無所属）

浜松市 市議会選挙 鈴木 裕之氏（自民党推薦）

④山田まこと 氏 推薦状について

山田氏：小川・田中氏の選挙応援、リハ支援議連の会長等、お世話になった議員

静岡県理学療法連盟：推薦所出さない。

難波氏の推薦状依頼が来た場合 自民党静岡県理学療法連盟支部として推薦状を出す予定

⑤今後の活動検討事項

- ・塩谷立後援会 総決起大会

令和5年3月11日（土）14:30～ 閉会 16:00

会場：アクトシティ浜松 中ホール

- ・鈴木裕之 氏 事務所開所式

令和5年2月11日（土）16:00～

会場：鈴木ひろゆき事務所 開催場所

補足情報

理学療法士 田中まさし氏 参議院議員繰り上げ当選（令和元年参議院選出馬）

小川かつみ 補欠1の位置

9. 報告第5号 その他

1) 事務局隣の会議室の収容人数について（武内）

現在10名程度だが、形式によっては12~20人まで可能となるため、検討する。

2) 施設代表者会議の参加者のアドレスについて、今後使用は可能か？（大石）

→現状は考えていない。（武内）

情報の伝達ツールとしては、今後検討していく。（岡庭）

3) 令和4年度 臨時理事会

候補日：3月週末で調整

以上

議事録作成者：大庭俊裕・坂中里歌・市川志帆